

社会福祉法人 ○ ○ 会
理 事 会 議 事 録【例示】

日 時 令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日） 午前〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
開催場所 〇〇会 本部会議室
出席者 理事長 ○○ ○○
理事 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
監事 ○○ ○○ ○○ ○○
欠席者 理事 ○○ ○○（〇〇のため）

定刻、理事5名の出席をみたので定足数の充足を確認し理事会が成立、続いて議長の選出を行う。出席理事による互選の結果、〇〇〇〇理事長を全員一致で議長に選出した。

議 案 令和〇〇年度事業報告の承認について
令和〇〇年度決算の承認について
役員候補者の推薦について
定時評議員会の招集について

- (1) 令和〇〇年度事業報告の承認について
事務局より令和〇〇年度事業報告について、法人及び各事業所の報告書にもとづき説明が行われた後、審議の結果、全会一致で事業報告を承認した。
- (2) 令和〇〇年度決算の承認について
事務局より令和〇〇年度決算について、計算書類及び財産目録等にもとづき説明が行われた後、審議の結果、全会一致で決算を承認した。
- (3) 役員候補者の推薦について
理事長より、定時評議員会で選任する役員の候補者の推薦について諮ったところ下記の方々を推薦してはどうかと発言があった。出席者全員が候補者の経歴、資格要件、親族等特殊関係及び欠格事由に該当しないことを確認し、全会一致で役員候補者を決定した。

記

理事候補者	○○ ○○	○○ ○○	○○ ○○
	○○ ○○	○○ ○○	○○ ○○
監事候補者	○○ ○○	○○ ○○	

- (4) 定時評議員会の招集について
事務局より評議員会を招集するには招集事項（評議員会の日時及び場所、議題、議案等）を理事会の決議により定める必要があることから、〇月に開催する定時評議員会の招集案が下記の通り示された。審議の結果、全会一致でこれを決議した。

記

- (1) 日時 令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日） 午前〇〇時
(2) 場所 〇〇会 本部会議室
(3) 審議事項 議案第1号 令和〇〇年度事業報告の承認について
議案第2号 令和〇〇年度決算の承認について
議案第3号 役員候補者の推薦について
議案第4号 定時評議員会の招集について

以上で本日の議事が終了、議長は〇〇時〇〇分閉会を宣した。

以上の議事の明確を期し、署名人は次のとおり署名捺印する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

署名人 理事長 (印)

監事 (印)

監事 (印)

-
- ① この議事録は、定時評議員会に議案等を提出する場合の、最も簡単な例である。議事録の署名等にかかる印は、実印でなくとも差し支えない。
- ② 議案が複数にわたる場合は、議案1号、議案2号・・・として、議事録の最初に（欠席者の欄の次に）記載すること。
- ③ 理事長が欠席した場合は、理事長に代わり出席した理事全員が議事録署名人として記名押印（又は署名）すること。なお、監事が欠席した場合に、新たに議事録署名人を選ぶ必要はない。

社会福祉法人 ○ ○ 会
定 時 評 議 員 会 議 事 録【例示】

日 時 令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日） 午前〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
開催場所 〇〇会 本部会議室
出席者 理事長 〇〇 〇〇
評議員 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
監 事 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
欠席者 評議員 〇〇 〇〇（〇〇のため）
議事録の作成責任者 理事長 〇〇 〇〇

定刻、評議員6名の出席をみたので定足数の充足を確認し評議員会が成立、続いて議長の選出を行う。出席評議員による互選の結果、〇〇〇〇評議員を全員一致で議長に選出した。

続いて、議長は議事録署名人として〇〇〇〇評議員、〇〇〇〇評議員を指名、出席評議員全員の承認を得られた。

議 案 令和〇〇年度決算の承認について
役員の選任について
社会福祉充実計画の承認について

(1) 令和〇〇年度決算の承認について

理事長より令和〇〇年度決算について、〇月〇〇日に監事の監査を受けた上で、〇月〇〇日の理事会で承認を受けた旨、また計算書類等にもとづき詳細な説明があり、審議の結果、全会一致で計算書類及び財産目録を承認した。

(2) 役員の選任について

理事長より、現行役員の任期は定時評議員会までとされていることから、〇月〇〇日の理事会で新役員候補者を決定した旨の説明があった。出席者全員が候補者の経歴、資格要件、親族等特殊関係及び欠格事由に該当しないことを確認し、理事及び監事の選任について各候補者ごと諮ったところいずれも異議なく全評議員の承認が得られた。

決定した新役員の職名、氏名、任期は次のとおり。

職 名	氏 名	任 期
理 事	〇〇 〇〇	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇〇年〇〇月開催の定時評議員会の終結の時まで
同	〇〇 〇〇	同
同	〇〇 〇〇	同
同	〇〇 〇〇	同
同	〇〇 〇〇	同
同	〇〇 〇〇	同

社会福祉法人 ○ ○ 会
理 事 会 議 事 録【例示】

日 時 令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日） 午前〇〇時〇〇分から〇〇時〇〇分まで
開催場所 〇〇会 本部会議室
出席者 理事長 〇〇 〇〇
理事 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
監事 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
欠席者 理事 〇〇 〇〇（〇〇のため）

定刻、理事5名の出席をみたので定足数の充足を確認し理事会が成立、続いて議長の選出を行う。出席理事による互選の結果、〇〇〇〇理事長を全員一致で議長に選出した。

議 案 理事長及び業務執行理事の互選について

(1) 理事長の互選について

議長より、〇月〇〇日の定時評議員会で新役員を選任した旨の説明を行った上で、定款第16条第2項の規定により、理事長の互選を行う。

互選の結果、全員一致で〇〇〇〇理事を理事長に選任した。席上、〇〇理事は、理事長就任を承諾した。

理事長 住所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇条〇〇丁目〇番〇号
氏名 〇〇 〇〇

〇〇〇〇理事は、定款第17条第2項の規定により法人を代表する理事長とし、任期は理事就任期間と同じ令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月の定時評議員会の終結の時までとすることが確認された。

(2) 業務執行理事の互選について

引き続き、定款第16条第2項の規定により、業務執行理事の互選を行う。

互選の結果、全員一致で〇〇〇〇理事を業務執行理事に選任した。席上、〇〇理事は、業務執行理事就任を承諾した。

〇〇〇〇理事は、定款第17条第2項の規定により法人の業務を分担執行する理事とし、任期は理事就任期間と同じ令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月の定時評議員会の終結の時までとすることが確認された。

以上で本日の議事が終了、議長は〇〇時〇〇分閉会を宣した。

以上の議事の明確を期し、署名人は次のとおり署名捺印する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

署名人 理事長 (登記印)

監事 (実印)

監事 (実印)

-
- ① この議事録は、理事長が重任する場合の、最も簡単な例である。以上で代表権の登記をする場合の要件を満たしている。理事長の署名欄に登記印を押印することによって、署名人の印鑑証明が不要となるが、法人で保存すべき議事録は、理事長個人の実印の押印が必要である。また、理事長が個人の実印を使用した場合は、全員印鑑証明書が必要となる。
- これ以外での通常の議事録の署名等にかかる印は、実印でなくとも差し支えない。
- ② 議案が複数にわたる場合は、議案1号、議案2号・・・として、議事録の最初に（欠席者の欄の次に）記載すること。
- ③ 理事長が欠席した場合は、理事長に代わり出席した理事全員が議事録署名人として記名押印（又は署名）すること。なお、監事が欠席した場合に、新たに議事録署名人を選ぶ必要はない。